

# フィデューシャリー・デューティー宣言

## 1. 顧客本位の業務運営に向けた取組みについて

当社は、国内外の機関投資家及びファミリーオフィスを主たる顧客として、当社がスポンサーとなる投資ストラクチャーを通じた日本国内の不動産への投資の提案を行う第二種金融商品取引業者及び投資助言・代理業者です。

コンプライアンスの遵守を前提として「顧客満足の追求」を最優先課題とし、売上げ目標にとらわれない丁寧な事業遂行により投資家である顧客の信用を高めてまいります。

我が国の不動産市場は相対的に魅力度が高く、国内外を問わず多くの投資家が、この市場に参入することを望んでいます。当社は、それらの投資家と十分なコミュニケーションを取りながら、我が国不動産市場の特性について、ご理解いただくよう努めます。

これにより、当社は、我が国不動産市場への投資を促進し、中長期的に安定した顧客の皆様の資産運用に資するよう努力すると同時に、投資対象地域の持続的な発展にも貢献したいと願っています。

### 「Think Globally, Act Locally」

世界に広がる顧客の多様な価値観や志向を認識し、地元の秩序やルールを守りながら地域の発展にも貢献することができる企業を目指すことが、当社の「顧客本位の業務運営」の重要な理念です。この理念を大切にし、国籍も文化も異なる多様な社員たちが、最先端のスキームを駆使して、世界中の顧客に日本の不動産の魅力をお伝えしてまいります。

当社は、全役員及び全社員がこの価値観を共有し、顧客の皆様から高い信頼を得られるように努め、我が国における不動産業の発展の一助となるよう努めてまいります。

## 2. 顧客本位の業務運営に関する基本方針

### 【顧客本位の業務運営に関する基本方針の公表・円滑な推進等】

当社は、本基本方針を、ホームページにおいて公表し、その円滑な推進に取組み、その取組状況について継続的に確認をおこなってまいります。

また、その実施状況につきましては、必要に応じて内部監査により検証すると共に、指摘事項等があった場合には、遅滞なく是正してまいります。

### 【投資家の皆様の最善の利益の追求】

当社は、第二種金融商品取引業者及び投資助言・代理業者として高度の専門性と職業倫理を保持し、投資家である顧客の皆様に対して誠実・公正に業務を行い、顧客の最善の利益を図るよう努めてまいります。

また、当社では、こうした業務運営に関する取組姿勢が企業文化として定着するよう努めてまいります。

#### 【利益相反の適切な管理】

当社は、顧客の皆様を不当に害することのないように、スポンサーグループ等との利益相反に関して、その可能性について正確に把握すると共に、取引に際して利益相反の可能性がある場合には、法令及び社内規則等に則り取引実行前にコンプライアンス・オフィサーによる事前検証を行い、必要に応じて取締役の協議に基づき代表取締役の事前承認を得るなど、利益相反を適切に管理するよう努めてまいります。

#### 【運用報酬の明確化】

当社は、顧客が当社に支払う金融商品取引のサービス対価について、その対価が具体的にどのようなサービスの対価にあたるものかを含め、顧客の皆様に分かりやすく開示するよう努めてまいります。

#### 【重要な情報の分かりやすい提供】

当社は、顧客との情報の非対称性があることを認識し、顧客と十分なコミュニケーションを取りながら、我が国不動産市場の特性について、丁寧に説明をおこなってまいります。具体的には、特有の投資スキームを駆使した様々な投資ストラクチャーが構成できる我が国不動産市場のメリットやリスクヘッジの手法について、顧客に的確にお伝えいたします。

#### 【投資家の皆様にふさわしいサービスの提供】

当社は、第二種金融商品取引業及び投資助言・代理業に対する顧客の要望を把握し、適確に業務を遂行するとともに、投資家である顧客の皆様の資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズに適合した商品・サービスの提供にも努めてまいります。

#### 【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】

当社は、金融商品取引市場および不動産市場の健全な発展に資するため、全従業員を対象として、コンプライアンス等に関する研修を、定期的かつ継続的に実施し、日々研鑽を重ねてまいります。また、当社は、顧客本位の業務運営に向けた取組み及び本基本方針の遵守を着実に実施していくため、コンプライアンス・マニュアルに則り、コンプライアンス・プログラムを毎年実施する体制を整備し、適切なガバナンス体制及び業務執行体制の構築に向けて努力してまいります。

以上